

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月7日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ピーシーデポコーポレーション
 コード番号 7618 URL <http://www.pcdepot.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理財務本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 野島 隆久
 (氏名) 羽江 三世士

TEL 045-472-7795

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	37,917	4.3	485	△15.7	573	△21.3	281	△18.4
24年3月期第3四半期	36,349	1.7	575	△49.3	728	△39.4	344	△41.7

(注)包括利益 25年3月期第3四半期 277百万円 (△23.2%) 24年3月期第3四半期 361百万円 (△39.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	1,286.32	1,281.54
24年3月期第3四半期	1,567.60	1,563.55

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	26,374	9,649	36.3
24年3月期	23,238	9,563	40.7

(参考)自己資本 25年3月期第3四半期 9,578百万円 24年3月期 9,458百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	350.00	—	350.00	700.00
25年3月期	—	350.00	—		
25年3月期(予想)				350.00	700.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,000	2.6	600	8.4	700	△2.4	350	24.8	1,599.76

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	225,020 株	24年3月期	225,020 株
25年3月期3Q	6,238 株	24年3月期	5,000 株
25年3月期3Q	218,782 株	24年3月期3Q	220,020 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断をした見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。業績予想に関する事項は、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 重要な後発事象	10
5. 補足情報	11
販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日～平成24年12月31日)におけるわが国経済は、震災復興関連事業等の経済政策により緩やかな回復基調が続いたものの、個人消費を含めた国内の景気は依然として停滞傾向にあり、厳しい状況が続きました

パソコン店頭販売においては、タブレット端末(多機能携帯端末)の新製品が多く発売され、好調に推移しました。一方、2012年10月に発売されたマイクロソフト社のWindows 8の発売に関しては、発売前のWindows 7パソコンの低価格化、また発売後は、Windows 8の特長を活かす製品がまだ揃っていない等、需要喚起は限定的でした。

このような状況下、当社グループはパソコン・ネットワーク総合専門店「PC DEPOT」*¹に加え、他量販店へのインショップ出店をしているパソコン修理、技術サービス・サポートを提供する「PC DEPOTパソコンクリニック」*²の両輪営業を継続してまいりました。店舗数は前第3四半期連結会計期間末に比べ、14店舗増加し111店舗となり、東北・中部地方に営業エリアが広がったことや、今期発売された新製品に対応するサービスの拡充を行ったことから、サービス売上高は前年同期比124.9%、売上総利益は前年同期比108.4%と順調に推移しました。一方、店舗の増加に伴い販売費及び一般管理費が前年同期比109.8%と増加し、経常利益は前年同期比78.7%と減少しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は379億17百万円(前年同期比4.3%増)、営業利益は4億85百万円(前年同期比15.7%減)、経常利益は5億73百万円(前年同期比21.3%減)、四半期純利益は2億81百万円(前年同期比18.4%減)となりました。

※1・・・「PC DEPOT」とは、パソコン・ネットワーク総合専門店

※2・・・「PC DEPOTパソコンクリニック」とは、他量販店へインショップ出店しているパソコン修理や技術サービス・サポートを提供する専門店

セグメント別の業績は次のとおりです。

① パソコン等販売事業

パソコンの販売台数は前年同期比105.0%と増加しました。その内容としては、2012年10月に発売されたマイクロソフト社のWindows 8の発売時においては、発売前のWindows 7パソコンの単価下落、また発売後は、Windows 8の特長を活かす製品がまだ揃っていない等、需要喚起は限定的でした。

一方アップル社の「iPad mini」を始め、アマゾン社の「Kindleシリーズ」、グーグル社の「nexus 7」など数多くのタブレットの新製品が発売され、好調に推移しました。以上から単価の下落等が影響し、既存店における売上高は前年同期比92.5%、来店客数は前年同期比92.1%となりました。

サービス面ではタブレット向けサービスにおいて、Hulu社やNHK社の月額制動画視聴サービスの受付代行や週刊東洋経済をタブレットで読むデジタル版の取り扱いを開始するなど、潜在的な需要に対するサービスの提供とプレミアムサービス会員の増加に努めました。

当第3四半期会計期間末における「PC DEPOT」の店舗数は、直営50店舗、子会社11店舗、フランチャイズ5店舗、合計66店舗となりました。「PC DEPOTパソコンクリニック」は、直営49店舗、子会社にてテスト運営中の単独店舗1店舗、フランチャイズは7店舗、合計57店舗となりました。「PC DEPOT」と「PC DEPOTパソコンクリニック」総店舗数は123店舗となりました。

以上の結果、パソコン等販売事業の売上高は365億54百万円(前年同期比4.5%増)、セグメント利益は3億97百万円(前年同期比36.9%減)となりました。

② インターネット関連事業

インターネット関連事業におきましては、インターネット・サービス・プロバイダー会員数減少により売上高は前年を下回りました。期初から当社グループが提供するプレミアムサービス関連のバックアップ体制やサービス販売体制においてグループ間の連携を強化しております。その一環により第2四半期以降、グループ間の業務受託が増加したこともあり、セグメント利益は増加しました。

以上の結果、インターネット関連事業の売上高は13億63百万円(前年同期比1.1%減)、セグメント利益は1億83百万円(前年同期比56.8%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は263億74百万円であり、前連結会計年度末に比べ31億36百万円増加いたしました。総負債は167億25百万円であり前連結会計年度末に比べて30億50百万円増加いたしました。また、正味運転資本（流動資産から流動負債を控除した金額）は47億40百万円であり、財務の健全性は保たれております。

当第3四半期連結累計期間において実施いたしました設備投資の総額は8億26百万円で、主たる投資は、盛岡本店、十日市場店及び環七奥戸店の設備投資に伴うものであります。これらの資金は自己資金と借入金でまかなっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期における業績は、概ね計画通りに推移しており、平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年11月8日に公表致しました「平成25年3月期第2四半期決算短信」に記載の業績予想数値から変更はございません。

上記内容は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,083,068	2,894,267
売掛金	3,619,741	4,118,666
たな卸資産	7,285,693	8,987,017
未収入金	461,697	504,886
繰延税金資産	192,112	170,487
未収消費税等	30,185	—
その他	559,637	663,347
貸倒引当金	△46,520	△41,148
流動資産合計	14,185,616	17,297,524
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,479,496	6,021,113
減価償却累計額	△1,361,012	△1,670,842
建物及び構築物(純額)	4,118,484	4,350,270
工具、器具及び備品	1,848,260	1,998,248
減価償却累計額	△1,356,991	△1,497,071
工具、器具及び備品(純額)	491,269	501,176
土地	263,011	263,011
建設仮勘定	68,667	97,711
その他	1,910	1,910
減価償却累計額	△1,780	△1,811
その他(純額)	129	98
有形固定資産合計	4,941,561	5,212,269
無形固定資産		
のれん	406,648	222,145
その他	301,364	321,700
無形固定資産合計	708,013	543,845
投資その他の資産		
投資有価証券	283,093	266,864
繰延税金資産	169,627	198,335
差入保証金	1,466,773	1,406,129
敷金	1,272,342	1,272,276
その他	211,155	177,193
投資その他の資産合計	3,402,993	3,320,800
固定資産合計	9,052,567	9,076,915
資産合計	23,238,183	26,374,439

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,506,108	5,071,890
短期借入金	2,100,000	3,600,000
1年内返済予定の長期借入金	1,518,264	1,758,224
未払金	1,084,150	1,016,041
未払法人税等	129,439	92,346
賞与引当金	156,108	105,458
商品保証引当金	70,854	76,346
その他	660,221	836,547
流動負債合計	9,225,147	12,556,854
固定負債		
長期借入金	3,809,574	3,514,266
長期未払金	121,954	122,760
退職給付引当金	5,706	6,994
役員退職慰労引当金	28,284	—
資産除去債務	341,417	377,645
長期預り保証金	142,190	146,571
固定負債合計	4,449,126	4,168,237
負債合計	13,674,274	16,725,092
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,601,196	1,601,196
資本剰余金	1,868,598	1,868,598
利益剰余金	6,110,861	6,239,137
自己株式	△151,298	△151,298
株主資本合計	9,429,358	9,557,634
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,823	20,822
その他の包括利益累計額合計	28,823	20,822
新株予約権	13,304	18,015
少数株主持分	92,423	52,873
純資産合計	9,563,909	9,649,346
負債純資産合計	23,238,183	26,374,439

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	36,349,108	37,917,658
売上原価	25,380,049	26,024,222
売上総利益	10,969,058	11,893,436
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	1,197,895	1,247,327
販売手数料	386,659	397,952
役員報酬	101,172	95,096
給料及び手当	3,166,497	3,581,363
賞与	252,471	278,183
賞与引当金繰入額	95,773	105,458
退職給付費用	39,544	40,633
役員退職慰労引当金繰入額	3,234	842
消耗品費	431,959	426,977
減価償却費	484,497	516,803
のれん償却額	222,240	188,690
不動産賃借料	1,522,157	1,663,618
その他	2,489,114	2,865,079
販売費及び一般管理費合計	10,393,217	11,408,027
営業利益	575,841	485,408
営業外収益		
受取利息	2,031	1,655
受取配当金	3,214	3,775
販売奨励金	119,036	54,121
受取賃貸料	66,676	86,495
受取手数料	29,545	29,553
その他	46,808	58,953
営業外収益合計	267,312	234,555
営業外費用		
支払利息	50,309	70,585
賃貸費用	60,687	72,381
持分法による投資損失	1,556	3,809
その他	2,424	108
営業外費用合計	114,978	146,885
経常利益	728,175	573,078
特別利益		
その他	405	675
特別利益合計	405	675

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
特別損失		
固定資産除却損	25,483	24,224
減損損失	—	5,755
災害による損失	3,570	—
その他	5,287	5,904
特別損失合計	34,341	35,883
税金等調整前四半期純利益	694,239	537,870
法人税、住民税及び事業税	327,966	255,101
法人税等調整額	16,389	△2,664
法人税等合計	344,356	252,436
少数株主損益調整前四半期純利益	349,882	285,434
少数株主利益	4,979	4,010
四半期純利益	344,903	281,423

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	349,882	285,434
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,366	△8,000
その他の包括利益合計	11,366	△8,000
四半期包括利益	361,249	277,433
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	356,270	273,423
少数株主に係る四半期包括利益	4,979	4,010

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

著しい変動がないため記載を省略しております。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	パソコン等 販売事業	インターネット 関連事業	計		
売上高					
(1)外部顧客への売上高	34,970,186	1,378,921	36,349,108	—	36,349,108
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	39	132,801	132,841	(132,841)	—
計	34,970,226	1,511,723	36,481,949	(132,841)	36,349,108
セグメント利益	629,183	116,844	746,027	(17,852)	728,175

(注)1. セグメント利益の調整額は、セグメント間の受取配当金消去△8,694千円を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	パソコン等 販売事業	インターネット 関連事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	36,554,046	1,363,612	37,917,658	—	37,917,658
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,005	249,863	250,868	(250,868)	—
計	36,555,051	1,613,476	38,168,527	(250,868)	37,917,658
セグメント利益	397,138	183,224	580,362	(7,283)	573,078

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間の受取配当金消去△8,730千円を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

販売の状況

(商品別売上高)

[セグメントの名称] 品目	当連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		前年同期比 (%)
	金額 (千円)	構成比 (%)	
[パソコン等販売事業]			
パソコン本体	9,255,093	24.4	105.1
周辺機器	8,061,799	21.3	104.1
アクセサリ・サプライ	3,728,047	9.8	98.9
ソフト	998,380	2.6	111.9
中古品・その他	4,029,200	10.7	78.0
商品売上高計	26,072,519	68.8	98.8
ロイヤリティー他収入	127,013	0.3	41.9
技術サービス・手数料売上高	10,354,513	27.3	124.9
計	36,554,046	96.4	104.5
[インターネット関連事業]	1,363,612	3.6	98.9
合計	37,917,658	100.0	104.3

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. セグメント間の取引については相殺消去しております。

3. ロイヤリティー他収入の対象となるフランチャイズ店売上高は2,201,594千円であります